

# 議会から こんにちは

2021 **8.1**  
令和3年

出流原弁天池の様子です。古生層石灰岩の割れ目から湧き出る清らかな水は、国の名水百選に選ばれています。池の周囲は涼しく、夏の暑さを忘れさせてくれます。

## 令和3年6月定例会

- 市長の施政方針表明と質疑
- 一般質問に18人が登壇

さの  
市議会だより  
[www.city.sano.lg.jp/gikai/](http://www.city.sano.lg.jp/gikai/)

佐野市議会のライブ中継と録画配信をしています。→



佐野市議会

検索



佐野市議会スマート中継

検索

# 市長の施政方針表明と質疑が行われました

4月に初当選した金子裕市長が、6月定例会において施政方針を表明しました。これに対し、金子保利議員(志翔会)、鶴見義明議員(日本共産党議員団)、木村久雄議員(公明党議員会)、小暮博志議員(政友みらい)、飯田昌弘議員(蒼生会)、春山敏明議員(新風)(以上質疑順)の6人がそれぞれの会派の代表として質疑をしました。



▲ 金子裕市長

## まちづくりの 基本理念

## 「進化する佐野市」 「選ばれる佐野市」

### 【重点政策】

- ①新型コロナウイルス感染症への対策強化
- ②令和元年東日本台風による被害の復旧・復興の加速化

### 【政策テーマ】

- ①『未来』 「人とのつながり」で、佐野市の新しい未来をつくり出す
- ②『ひと』 「人とのつながり」で、佐野市の将来を担う輝く人をつくり出す
- ③『まち』 「人とのつながり」で、希望のまち・佐野市をつくり出す
- ④『安心』 「人とのつながり」で、佐野市に心の安心をつくり出す
- ⑤『産業』 「人とのつながり」で、佐野市に挑戦する産業をつくり出す

## 施政方針に対する質疑



金子 保利 議員(志翔会)  
将来を見据えた佐野市の仕組みづくりの進め方、市民への反映と利便性向上について

**Q** 20年後、30年後を見据えた佐野市の仕組みづくりを進めるといふことだが、具体的な仕組みづくりはどのように進め、それが市民にどのように反映され、利便性向上につながるのか、見解を伺いたい。

**A** 本市が将来にわたって成長力を確保していくためには、市民の皆さんが安心して暮らせるような持続可能なまちづくりと地域活性化が重要となります。そこで、SDGsの理念に沿って各政策を進めることにより、政策全体の最適化、地域課題の解決の加速化という相乗効果が期待され、結果として持続可能な佐野市へと変革、進化し続け、そして選ばれ続けるまちとすることで、市民の皆さんが安心して生活を送ることができ、それぞれの夢をかなえることができる未来を実現するものと考えています。



鶴見 義明 議員(日本共産党議員団)  
高校3年生までの医療費無料化の計画について

**Q** 市長は、「保育料や医療費など子育てに必要な経済的負担の軽減を図ることにより、こどもの街宣言にふさわしい、子育てがしやすい環境を整備してまいります」と述べており、高校3年生までの医療費無料化を具体的に挙げています。佐野市では、現在、中学3年生までとなっているが、具体的な計画を伺いたい。

**A** 高校3年生までの医療費無料化の計画ですが、現在、こども医療費については、中学3年生まで、県内医療機関受診分は現物支給、県外は償還払いを実施しており、これを高校3年生まで拡大します。スケジュールとしては、今年度中に関係機関との協議調整を行うとともに、条例の改正、予算措置、市民の皆さんへの周知を行い、令和4年4月から実施したいと考えています。



木村 久雄 議員(公明党議員会)

### 新型コロナウイルス感染症への対策強化について

**Q** 感染症対策における最優先事項は市民へのワクチン接種であるとしているが、医療面での安全確保に加え、コロナ禍において「人とのつながり」による市民の精神的サポートをどのように進めていく考えか伺いたい。

**A** また、できるだけ多くの若い方への接種も課題と思われるが、どのように考えるか伺いたい。

**Q** 感染症情報の積極的な発信の継続や心の健康相談の充実などにより、市民の皆さんが安心を得られ、孤立を防ぐことができるよう取り組んでいきます。

**A** ワクチン接種は、国の方針に基づき、接種を進める予定です。なお、活動範囲の広い若い世代の方への接種は、感染拡大防止に大変重要であると考えているため、インターネットやSNSなど様々な媒体を利用したワクチンの効果の情報発信に加え、接種を受けやすい体制づくりに努めます。



小暮 博志 議員(政友みらい)

### 健康寿命を延ばす方策について

**Q** 市長は、政策テーマのひとつの「安心」の中で、「市民の皆さんに健康で長生きしていただけるための『人とのつながり』で、佐野市に心の安心をつくり出してまいります」と述べていた。県内でも健康寿命の短い佐野市において、健康寿命が延びるような動きを、20年先を見据えて進めてほしいと思うが、考えを伺いたい。

**A** 健康寿命を延ばす方策ですが、健康づくりは毎日の積み重ねが重要ですので、健康長寿佐野づくり推進条例の制定により、市民、事業者、地域団体及び行政がそれぞれの役割と責務を明確にし、効果的に健康づくりを推進していきます。特に特定健康診査やがん検診受診の必要性、効果などについて広く啓発を行い、本市の受診率向上を図っていきます。



## 佐野市議会 議会中継 (令和3年)

「令和3年第4回(6月)定例会・常任委員会 — 6月8日 議案質疑」からご覧になれます。



飯田 昌弘 議員(蒼生会)

### スポーツ医学センターについて

**Q** スポーツ医学センターとはどのようなもので、市民はどのように利用できるのか。また、それによって本市がどのように発展すると想定しているのか伺いたい。

**A** スポーツ医学センターの内容、市民の利用、本市の発展の想定については、体力の増進、栄養面、メンタルなど、スポーツ医学に基づく専門性を有する方の指導、助言等により、市民の皆さんの健康づくりの推進を図ることを目的として、高齢者や児童生徒を中心に誰もが利用できるものを想定しています。詳細については、プロジェクトチームを設置して検討を進めていきたいと考えていますが、この施設の活用により、健康寿命の延伸に加え、スポーツ振興にも寄与できるものと考えています。



春山 敏明 議員(新風)

### 通学路の安全確保や防犯強化について

**Q** 通学路の安全確保や防犯強化について、子供からお年寄りまでの市民の安全確保や防犯強化策の事業実施をどのように進めるのか。

**A** 道路の安全確保では、狭隘な道路で拡幅が必要な箇所について、地域の皆さんのご理解とご協力をいただきながら、市民生活の利便性の向上や安全性の確保を図っていきたくと考えています。防犯強化策では、小学校や子どもクラブにおける不審者侵入対応訓練や防犯教室など、体験をしながら学ぶ機会を提供し、防犯意識と危機回避能力の向上を図っていきます。また、高齢者が被害者となる機会が多い特殊詐欺については、撃退器の無償貸出しを実施するとともに、効果的な防犯講話の実施等により被害者の減少を図っていきます。



小森 隆一 議員(公明党議員会)

健康寿命を延ばすための生活習慣病やがん対策の推進について

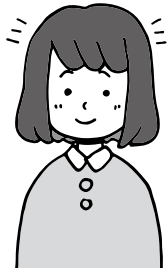


**Q** 本市では、現在、がん患者の医療用ウィッグの購入費助成を行っているが、医療用ウィッグの購入費助成をしている市町が県内でもあると聞いている。購入費助成をしている県内の市町と、本市の購入費助成への取り組みの考えを伺いたい。

**A** 健康医療部長

現在、県内で医療用ウィッグの購入費助成を行っている主な市町村は、栃木市、大田原市、小山市、日光市です。

また、本市での購入費助成制度の導入については、がん患者の身体的、精神的な負担などを和らげる視点から重要であると考えていますので、可能な限り早期導入に向けて検討していきたいと考えているところです。



滝田 洋子 議員(日本共産党議員団)

子育て支援について



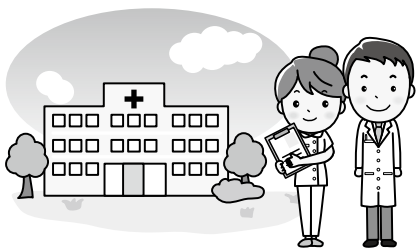
**Q** こども医療費助成制度の対象を、現在の中学3年生までから高校3年生までに拡充することについて、市長は、施政方針質疑での答弁で、令和4年4月から実施すると述べていた。このような医療費無料化が拡充されることはとてもうれしいことであり、多くの人の声が届いたものだと考えられるが、高校3年生まで医療費を無料化した場合、費用はどのくらい上乗せになるか。

**A** こども福祉部長

高校3年生まで対象を拡大した場合の費用は、令和3年度当初予算の事業費と比較し、約7,000万円増の約4億4,500万円と見込んでいます。

その他の質問

☆投票しやすい環境作りと主権者教育について



田所 良夫 議員(新風)

出流原PA周辺総合物流開発整備について



**Q** 出流原PA周辺総合物流開発整備の中で、国際防災拠点の創設とはどのようなものを想定しているか。また、その機能性と必然性等を伺いたい。

**A** 市長

本市では出流原PA周辺において大規模災害時の\*サプライチェーンの確保、広域的な防災拠点としての集配の拠点、燃料供給の備蓄基地、災害時に利用される代替港湾との搬出入機能など、防災バックアップ機能を有する佐野インランドポートを核とした総合物流拠点整備の構想があります。こうした総合物流拠点としてのサプライチェーンを活用しつつ、食料品や日用品のほか、救護物資等の物流を確保することにより、本市のみならず国内外の災害にも対応できるものと考えています。

その他の質問

☆循環型社会の構築に向けた、本市の鳥獣被害防止計画と鳥獣害防止対応について

※サプライチェーン (Supply Chain)とは...

製品の原材料や部品の調達から、消費者に届くまでの一連の生産・流通プロセスのこと。



長浜 成仁 議員(政友みらい)  
第2期佐野市まち心と  
しごと創生総合戦略  
について



**Q** 中山間地域の人口減少は著しい状況にある。中山間地域の課題解消に向けて行っている取り組みと今後の展開について伺いたい。

**A** 総合政策部長

中山間地域において、将来にわたり地域住民が暮らし続けることができるよう、必要な生活サービスの維持や地域における仕事、収入を確保し、継続できるような小さな拠点づくりを進めています。そのため、今年度は地域づくりの専門家を招聘し、各地区において勉強会等を開催するとともに、地域の皆様が主体的に地域づくりのビジョンを描く話合いの場を設け、継続させていくことで地域の課題解決につながる拠点づくり、組織づくりの取り組みを積極的にサポートしていきたいと考えています。

その他の質問  
☆太陽光発電のあり方について  
☆中心市街地の活性化について



久保 貴洋 議員(倉生会)  
国際クリケット場  
について



**Q** 佐野市国際クリケット場の今後の利活用について、どのようにすれば多目的に利用できる施設として市民の皆様使用起来もらえるか、その考えを伺いたい。

**A** 市長

国際クリケット場については、基本的にはクリケットの施設という現在の利用形態を踏まえつつ、クリケット以外のさらなる市民利用の促進策についても検討をする必要があると考えています。そのため外部の方々にも参加していただき、検討委員会を設置し、グラウンドの在り方について幅広く検討を行い、今後一層の利活用に取り組んでいきたいと考えています。

その他の質問  
☆観光立市の推進について  
☆あそ野学園の開校により閉校となった小学校の管理について



▲ 佐野市国際クリケット場



横井 帝之 議員(新風)  
第2子以降保育料の  
無料化について



**Q** 第2子以降の保育料無料化の具体的内容が定まっているようだが、市長の目指す導入時期について伺いたい。また、導入に当たり、事業費や対象児童などをどの程度見込んでいくか伺いたい。

**A** 市長

導入時期については、令和4年4月からの実施を予定しています。なお、この無料化の実施に向け、今年度に関係例規の改正、予算措置、保護者や関係者への説明と周知を行ってまいります。

**A** こども福祉部長

無料化導入に伴う事業費については、約1億400万円と試算しているところです。また、今回の無料化導入に伴い、保育料が無料化となる対象園児数は試算段階で360人を見込んでいるところです。

その他の質問  
☆新型コロナウイルス感染症に関する対策について





高橋 功議員(倉生会)

小曾戸川に架かる橋りよの災害復旧事業について

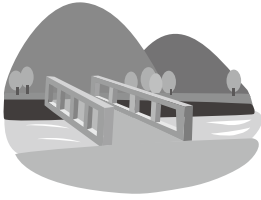


**Q** 倭町<sup>やまと</sup>地内の才神橋<sup>さいじんばし</sup>の復旧と、会沢町<sup>かすたばし</sup>の数枝橋<sup>かずえだばし</sup>の復旧について伺いたい。都市建設部長

**A** 才神橋の復旧は、現在測量を実施中です。その後、復旧する才神橋の設計を行い、河川管理者である栃木県との協議を経て、工事を発注する予定です。工事の発注時期はおおむね11月頃を予定しており、今年度内の完成を目指しています。数枝橋の復旧は、昨年度に2回入札を実施しましたが、建設業者の配置技術者が不足したことにより、2回とも不調となりました。本年度は配置技術者の状況を調査の上、11月からの渇水期に着手できるような工事を発注する予定です。地域の皆様が一日でも早く安心して生活でき、通行できるよう、最大限の努力をし、早期の工事着手に向けて取り組めます。

その他の質問

☆佐野市新型コロナウイルススワクチン接種実施計画の体制強化について  
☆ウッドショックと林業の成長産業化に向けて



慶野 常夫議員(政友みらい)

高校3年生までの医療費無料化について



**Q** 市長は、今回の市長選挙におけるマニフェスト、選挙公約において高校3年生までの医療費無料化をうたっている。高校3年生までの医療費を無料化にすることについての考えを伺いたい。

市長

**A** 医療を必要とする子供が経済的な理由により医療機関への受診を控えるということなく、必要なときに必要な医療を受けられることは、保護者が安心して本市で子育てをしながら生活ができることになりまます。そして、そのことにより本市に住み、本市で子供を産み育てたいと思っただけのものではないかと考え、高校3年生までの医療費を無料化することは少子化を打開することに繋がると思っています。公約に掲げました。

その他の質問

☆林野火災について



小暮 博志議員(政友みらい)

新型コロナウイルスへの対応について



**Q** 佐野市の3か月の家庭内感染者を調べてみると、最初の人の感染発見の3日後には85%の方が家庭内感染していると見受けられる。家庭内感染者がいると知らないうちに、家庭内感染が起きてくるのではないかとと思われるが、家庭内感染の一層の防止策を伺いたい。

健康医療部長

**A** 令和3年5月28日の県対策本部会議資料の中で示された感染経路の推移を見ると、感染経路が家庭、同居だった場合が30%でした。そこで、本市では4月24日から5月28日まで防災無線や広報車の巡回、佐野ケーブルテレビを通して市民への注意喚起を行い、日常においての家庭内の感染防止対策を呼びかけました。今後あらゆる機会を捉え、感染拡大防止の注意喚起を行っていきます。

その他の質問

☆介護保険事業に関して





澤田 裕之 議員(倉生会)

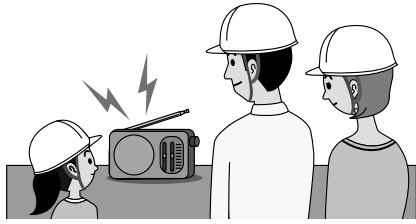
佐野市の防災対策について



**Q** 防災ラジオの整備は、ラジオ局との連携や運用等の費用が発生するものだが、一方で災害時においては、寝ている間でも自動で電源が入り、緊急放送が受信することができる。高齢者等で携帯電話等の情報端末を所有していない情報弱者に対して、防災ラジオは非常に重要な情報伝達手段だと思うが、他の情報伝達手段との比較において、防災ラジオの導入検討について伺いたい。

**A** 行政経営部長

防災ラジオについては、有事の際には情報発信の有効な手段の一つであると考えています。ラジオ局との連携や運用に関する費用など、導入に向けた課題も多くありますので、現在の情報発信方法と比較、検討しながら研究していきたいと考えています。



神宮次秀樹 議員(政友みらい)

避難所の見直し及び今後の対策について



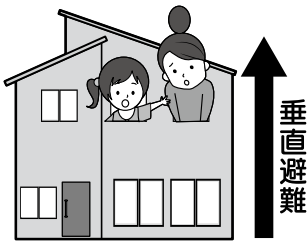
**Q** 市内に指定避難所が58か所ある。コロナ禍以降、収容人数の変更、新たな場所の選定が必要と思われるが、どのように考えるか。

**A** 行政経営部長

避難所の収容人数については、現在の半数程度に減少するものと想定しています。そのため、避難者数が収容人数を超える可能性があるかと判断した場合は、災害協定を締結している施設等への誘導を考えています。

また、平時よりご自宅の危険性を把握し、ご自宅で安全が確保できるのであれば、2階以上への垂直避難などを考えていただき、また友人や親戚などの安全なお宅があれば、早めに避難していただくなど、分散避難も周知しているところです。

その他の質問  
☆耕作放棄地への対応について



早川 貴光 議員

新型コロナワクチン予約及び接種体制について

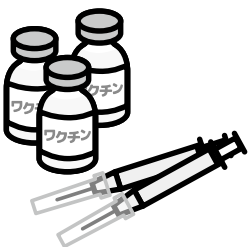


**Q** 集団接種会場における、コールセンターとインターネットでの予約受付件数を公表することで、予約受付の混雑緩和につながると考えるが、当局の見解を伺いたい。

**A** 健康医療部長

現在、新型コロナウイルスワクチン接種インターネットシステム上で、集団接種会場の予約受付状況の表示は、予約可能な場合にはマル、定員に達した場合はバツで表示しています。この情報は、市のホームページに1日1回更新しています。そのため、実際に予約する際には、ホームページの情報との誤差が生じてしまいます。議員のおっしゃるように、予約状況の見える化を行うことは、予約受付の混雑緩和につながりますので、今後改善していきたいと考えています。

その他の質問  
☆有害ごみに変更となったスプレー缶の処理について





春山 敏明 議員(新風)

気象変動による市街地の「内水氾濫」対策について



Q 本市における時間雨量50ミリメートル以上の豪雨の発生回数は、昭和51年から昭和60年までの10年間で2回と、平成20年から平成29年までの10年間で10回との比較で、5倍の回数となっており、全国平均1.4倍を上回っているとの答弁があった。この気象変動の変化を踏まえると、市民が自らの命を守るため、下水道経営戦略において作成が予定されている浸水実績マップを公にしたいと考えている。浸水実績マップ作成の進み具合と、浸水実績マップが完成したら市民に公表する予定はあるのかを伺いたい。

A 上下水道局長

浸水実績マップの作成は、今年度の完了を予定しています。完成しましたら、ホームページ等で公表したいと考えています。

その他の質問

☆秋山川「河川激甚災害対策特別緊急事業・災害関連事業」について  
☆秋山川水辺の楽校緑地にドクターヘリポイント場としての整備運航復活について



菅原 達 議員(公明党議員会)

避難体制の強化について



Q 本市の福祉避難所は、災害協定に基づき避難所であり、指定避難所ではないため、災害発生時には一般避難所に避難した後二次避難として福祉避難所に避難しなければならぬ。障がい者にとっては、一般避難所に避難することが困難な場合があり、福祉避難所を指定避難所として指定した上で、直接避難することが望まれている。

A 行政経営部長

そこで、あらかじめ受入れ対象者を特定し、本人と家族のみが避難する施設であることを公示することで、指定福祉避難所としての指定及び直接避難の促進につなげるべきと考えるがいかがか。

その他の質問

☆コロナ禍での地域経済活動の支援について



飯田 昌弘 議員(蒼生会)

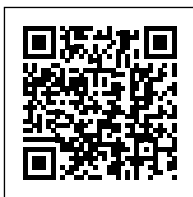
脱炭素社会の実現に向けて



Q 国・地方脱炭素実現会議で、脱炭素化を促進する「地域脱炭素ロードマップ」がまとまった。また、地球温暖化対策推進法改正案において、市町村に努力を求める方針が示される予定である。佐野市でも温室効果ガスの排出量ゼロを宣言するべきと考えるが、考えを伺いたい。

A 市長

脱炭素社会の実現については、私も重要なことと考えています。そのため、現在策定中の第2次佐野市総合計画中期基本計画及び今年度見直し予定の佐野市環境基本計画中期計画の中で具体的な施策を検討するとともに、議員ご指摘の温室効果ガスの排出量ゼロ宣言、いわゆるゼロカーボンシティの宣言に向けて取り組んでいきたいと考えています。



▲ 国・地方脱炭素実現会議の情報 (内閣官房ホームページ)





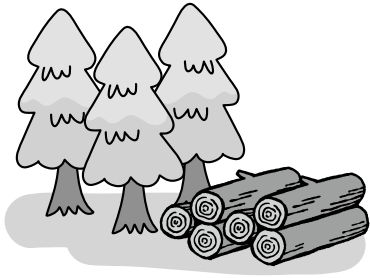
**木村 久雄** 議員(公明党議員会)  
環境政策について



**Q** 近年、森林の伐採があちこちで見受けられ、伐採された後の利用価値の少ない未利用材等が山に放置されている状況である。本市においても令和元年東日本台風で山に放置されていた未利用材により多大な被害を受けた。これらの山に放置された未利用材の活用をどのように考えていくのか伺いたい。

**A** 市民生活部長

総面積の61%が森林である本市の地域の特性を生かすということは、その森林資源をいかに有効に活用するかが大きなテーマだと思います。ただ、これまで有効活用できていないという大きな課題があるため、その要因について関係機関、関係者とよく意見交換をし、情報共有をしながら、よりよい方策をとりたいと考えています。



**穂原 政夫** 議員(政友みらい)  
令和元年東日本台風における旗川の復旧について



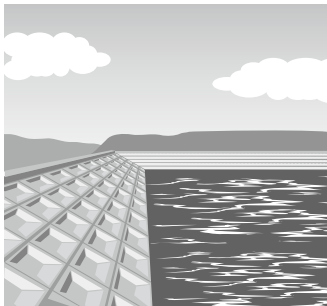
**Q** 現在、秋山川については、重機が入り、復旧工事が目に見えて進んでいる。しかし、旗川については、復旧工事が進んでいるように感じられない。市としてはどのように捉えているのか伺いたい。

**A** 都市建設部長

事業主体である栃木県安足土木事務所にて確認をしたところ、旗川の改修計画では、免鳥町のJR両毛線の鉄橋付近から稲岡橋付近の約2.2キロメートルの区間において河川内にある民地を買収し、令和4年度にかけて築堤工、護岸工、堆積土砂撤去、立ち木伐採を行う予定であるとのことです。県は、その改修計画に基づき、重点的に事業を推進する予定であると聞いています。

その他の質問

☆新規就農者に対する支援について



**鶴見 義明** 議員(日本共産党議員団)  
新型コロナウイルス感染症対策について

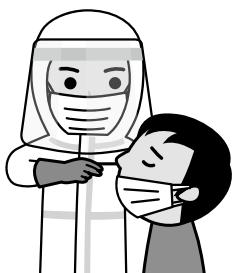


**Q** ワクチン接種だけではなく、PCR検査等の検査体制も充実をさせたいかなければならないと考えており、モニタリング検査は、無症状の人たちを早く探し出し、助け出すことが非常に重要であると思っっている。

クラスターを防ぐために相当な感染防止対策を取っていると思われる大規模な会社や大学ではなく、不特定の人々に対するモニタリング検査の必要性をどのように考えるか。また、市の補助制度の創設の考えを伺いたい。

**A** 健康医療部長

感染状況をモニタリングすることは、感染拡大の予兆を早期に探知し、早期の対応につなげていくためにも大変必要なことと考えています。PCR検査等の補助については研究をさせていただきたいと考えています。



## 令和3年第4回定例会(6月定例会) 審議された議案等と結果

第4回定例会(6月定例会)は、6月4日(金)から6月18日(金)までの15日間の日程で行われました。審議された議案等とその結果は次のとおりです。

議案番号等	件名【内容】	審議結果等	
議員案第1号	佐野市議会会議規則の改正について【11ページに記載】	原案可決	賛成全員
議員案第2号	佐野市議会委員会条例の改正について【11ページに記載】	原案可決	賛成全員
報告第3号	佐野市土地開発公社の経営状況を説明する書類の提出について【令和3年度の事業計画及び予算並びに令和2年度の決算】	報告	—
報告第4号	継続費繰越計算書の提出について【葛生・常盤中学校区小中一貫校整備事業】	報告	—
報告第5号	繰越明許費繰越計算書の提出について【庁舎新型コロナウイルス感染症対策事業 ほか37事業】	報告	—
報告第6号	下水道事業会計予算繰越計算書の提出について【公共下水道汚水整備事業 ほか2事業】	報告	—
議案第48号	監査委員の選任について【川嶋 <sup>かわしま</sup> 嘉 <sup>かい</sup> 一 <sup>いち</sup> 氏を選任】	選任同意	賛成全員 (除斥1名・ 欠席1名)
議案第49号	佐野市災害ボランティア活動推進条例の制定について【災害ボランティア活動が迅速かつ円滑に行われるよう、災害ボランティア活動の推進に関し必要な事項を定めるための制定】	原案可決	賛成全員
議案第50号	押印等の見直しに伴う関係条例の整理について【押印等を求める手続の見直しに伴い、所要の規定を整理するための関係する条例の改正】	原案可決	賛成全員
議案第51号	佐野市職員の特殊勤務手当に関する条例及び佐野市国民健康保険条例の改正について【新型インフルエンザ等対策特別措置法等の一部を改正する法律等の施行に伴い、新型コロナウイルス感染症に係る定義規定を改めるための関係する条例の改正】	原案可決	賛成全員
議案第52号	佐野市手数料条例の改正について【行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の改正に伴い関係する手数料を廃止し、並びに建築物のエネルギー消費性能の向上に関する法律の改正に伴い関係する手数料を改め、及び所要の規定を整備するための改正】	原案可決	賛成全員
議案第53号	佐野市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の保育料等に関する条例の改正について【保育料の算定について、地方税法の改正に伴い寡婦控除等のみなし適用を廃止するための改正】	原案可決	賛成全員
議案第54号	佐野市同和対策集会所条例の改正について【佐野市多田町集会所を廃止するための改正】	原案可決	賛成全員
議案第55号	佐野市介護保険法に基づく指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に係る基準に関する条例及び佐野市介護保険法に基づく指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に係る基準に関する条例の改正について【指定居宅サービス等の事業の人員、設備及び運営に関する基準等の一部を改正する省令の施行に伴い所要の規定を整備するための関係する条例の改正】	原案可決	賛成全員
議案第56号	佐野市都市公園条例の改正について【佐野市運動公園運動広場及び多目的球技場の名称、利用料金等を改め、並びに所要の規定を整備するための改正】	原案可決	賛成全員
議案第57号	佐野市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の改正について【駅南公園西地区地区整備計画区域における建築物に関する制限を定めるための改正】	原案可決	賛成全員
議案第58号	令和3年度佐野市一般会計補正予算(第3号)【歳入歳出予算の総額にそれぞれ167,973千円を追加、繰越明許費】	原案可決	賛成全員
議案第59号	令和3年度佐野市一般会計補正予算(第4号)【歳入歳出予算の総額にそれぞれ73,123千円を追加】	原案可決	賛成全員

# 除 斥 及 び 欠 席 の あ っ た 議 案

議案番号	件 名	賛 成	反 対	議員名 [議席番号順]																											
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24				
				長 浜 成 仁	菟 原 政 夫	神 宮 次 秀 樹	小 森 隆 一	澤 田 裕 之	早 川 貴 光	小 倉 健 一	金 子 保 利	慶 野 常 夫	川 嶋 嘉 一	菅 原 達	木 村 久 雄	横 田 誠	横 井 帝 之	久 保 貴 洋	鈴 木 靖 宏	滝 田 洋 子	鶴 見 義 明	小 暮 博 志	山 菅 直 己	春 山 敏 明	田 所 良 夫	飯 田 昌 弘	高 橋 功				
議案第48号	監査委員の選任について	21	0	○	○	○	○	○	○	欠 席	○	○	○	除 斥	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議 長	○	○	○	○

※○=賛成 ×=反対

※除斥とは、議会における審議の公正を保つために、議案と一定の利害関係を持つ議員は当該議案の審議に参加することができないとする制度です。

※山菅直己議長は採決に加わりません。

## 議員案の審議結果

### 議員案第1号

#### 佐野市議会会議規則の改正について

##### ▼提案理由

本会議及び委員会の欠席事由を明文化し、及び請願者の押印の扱いを改めるため、規則の改正を提案しました。



▲ 全文は、こちらからご覧になれます。

##### ▼審議結果

常任委員会への付託を省略し、本会議において賛成全員で可決されました。

### 議員案第2号

#### 佐野市議会委員会条例の改正について

##### ▼提案理由

委員会の記録における押印の扱いを改めるため、条例の改正を提案しました。



▲ 全文は、こちらからご覧になれます。

##### ▼審議結果

常任委員会への付託を省略し、本会議において賛成全員で可決されました。

令和2年度の

# 政務活動費の収支状況を公開します。

## 政務活動費とは…

議員の研究研修、調査、広報、広聴、その他調査研究活動に役立てるため必要な経費の一部として交付されるものです。

本市では、議員1人当たり年額30万円(1か月当たり2万5千円)が一括で交付されます。交付された議員は、条例に定められた用途基準に基づいて支出し、収支報告書を提出します。なお、残額があるときは市に返還することになっています。

別記様式第4号(第5条関係)

令和3年4月〇〇日

佐野市議会議員 様

議員の氏名 ○ ○ ○ ○ 様

令和2年度 政務活動費 収支報告書

令和2年4月10日佐野市指令議第1号で交付決定の通知のありました政務活動費について、佐野市議会政務活動費の交付に関する条例第5条第1項の規定により、次のとおり報告します。

1 収入  
政務活動費 300,000円

2 支出

科目	金額	備考
研究研修費	23,000円	〇〇〇〇研修会参加者負担金・旅費 他
調査旅費	150,000円	行政調査旅費 〇〇〇〇市、〇〇〇〇市 100,000円 〇〇〇〇市、〇〇〇〇市 50,000円
資料作成費	5,000円	プリンター用インク代
資料購入費	50,000円	新聞購読料(一般紙: 〇〇新聞) 35,000円 新聞購読料(業界紙: 〇〇新聞) 10,000円 他
広報費	75,910円	市議会報告書印刷費(〇、〇〇〇紙) 他
広聴費	0円	
人件費	0円	
その他の経費	0円	
合計	303,910円	

3 残額 0円

(注) 備考欄には、主たる支出の内訳を記載する。

政務活動費収支報告書例

区分	内容
研究研修費	議員が研究会、研修会等を開催するために必要な経費または議員が他の団体の開催する研究会、研修会等に参加するために必要な経費 ※党費、党大会の参加費、賛助金、党大会参加のための旅費、懇親会会費などは対象外です。
調査旅費	議員が行う調査研究活動のための先進地調査または現地調査に必要な経費 ※観光を目的とする旅費、視察中の飲食費などは対象外です。
資料作成費	議員が行う調査研究活動に関する資料の作成に必要な経費 ※選挙活動用資料作成費、党の機関紙発行費などは対象外です。
資料購入費	議員が調査研究活動を行うための図書、資料等の購入に必要な経費 ※一般紙の新聞代は、2紙目以降分が対象になります。 ※所属政党の機関紙・新聞代、一般的な図書の書籍代などは対象外です。
広報費	議員が調査研究活動、議会活動及び市の政策について住民に報告し、または広報するために必要な経費 ※政党の広報紙、選挙ビラ作成費などは対象外です。
広聴費	議員が住民からの市政及び議員の政策等に対する要望または意見を聴取するための会議等に必要な経費 ※親睦会経費、懇親会経費、政党活動・後援会活動に要する費用などは対象外です。
人件費	議員が行う調査研究活動を補助する臨時の職員を雇用するために必要な経費 ※秘書的な経費、報告会・公聴会の会場設営に係る賃金などは対象外です。
その他経費	上記以外の経費で議員が行う調査研究活動に必要な経費 ※香典、祝金、寸志、餞別、見舞金、慶弔電報料金、年賀状代、名刺印刷代、自家用自動車に係る経費などは対象外です。

# 佐野市議会 令和2年度 政務活動費収支状況

(単位：円)

No.	氏名 (50音順)	交付額 (年額)	実支出額の内訳			実支出額 合計	残額 (返還額)
			資料作成費	資料購入費	広報費		
1	飯田 昌弘	300,000	5,874	40,800	191,753	238,427	61,573
2	井川 克彦	300,000	0	0	184,679	184,679	115,321
3	岡村 恵子	300,000	0	46,936	241,039	287,975	12,025
4	小倉 健一	300,000	49,761	115,929	36,804	202,494	97,506
5	金子 保利	300,000	20,110	39,300	241,902	301,312	0
6	亀山 春夫	300,000	0	71,676	380	72,056	227,944
7	川嶋 嘉一	300,000	0	0	131,696	131,696	168,304
8	木村 久雄	300,000	6,980	49,200	59,400	115,580	184,420
9	久保 貴洋	300,000	77,000	88,800	175,500	341,300	0
10	慶野 常夫	300,000	0	0	193,600	193,600	106,400
11	小暮 博志	300,000	0	0	518,952	518,952	0
12	篠原 一世	300,000	0	38,825	0	38,825	261,175
13	菅原 達	300,000	7,172	33,346	79,298	119,816	180,184
14	鈴木 靖宏	300,000	0	40,200	279,652	319,852	0
15	高橋 功	300,000	0	29,405	380	29,785	270,215
16	田所 良夫	300,000	970	51,960	236,214	289,144	10,856
17	鶴見 義明	300,000	0	40,200	152,168	192,368	107,632
18	早川 貴光	300,000	0	0	19,997	19,997	280,003
19	春山 敏明	300,000	0	79,172	144,424	223,596	76,404
20	本郷 淳一	300,000	29,914	94,188	69,680	193,782	106,218
21	山菅 直己	300,000	39,270	92,500	0	131,770	168,230
22	横井 帝之	300,000	0	0	0	0	300,000
23	横田 誠	300,000	0	27,500	59,400	86,900	213,100
24	若田 部治彦	300,000	64,218	48,600	0	112,818	187,182

※研究研修費、調査旅費、広聴費、人件費及びその他経費については、いずれの議員も支出がなかったため省略しています。

※上記の収支報告書、現金出納簿、領収書等は、佐野市議会ホームページでご覧いただけます。

また、議会事務局(佐野市役所7階)においても、閲覧することができます。閲覧時間は、開庁日の午前8時30分から午後5時15分までです。

政務活動費 佐野市

検索





# 令和3年9月定例会日程(案)



新型コロナウイルスの感染状況により、日程を変更する場合があります。令和3年9月定例会の日程は、8月27日(金)の議会運営委員会で内定し、9月3日(金)の本会議で決定します。

8/23日(月)	24日(火)	25日(水)	26日(木)	27日(金)	28日(土)	29日(日)
		請願・陳情 提出期限(17:00)		13:30 議会運営委員会		
30日(月)	31日(火)	9/1日(水)	2日(木)	3日(金)	4日(土)	5日(日)
				10:00 本会議 (開会、議案説明)	休会	休会
6日(月)	7日(火)	8日(水)	9日(木)	10日(金)	11日(土)	12日(日)
休会	10:00 本会議 (議案質疑)	10:00 本会議 (一般質問)	10:00 本会議 (一般質問)	10:00 本会議 (一般質問)	休会	休会
13日(月)	14日(火)	15日(水)	16日(木)	17日(金)	18日(土)	19日(日)
9:00または10:00 建設常任委員会 13:30 厚生常任委員会	9:00または10:00 経済文教常任委員会 13:30 総務常任委員会	休会	9:00 決算審査特別委員会	9:00 決算審査特別委員会	休会	休会
20日(月・祝)	21日(火)	22日(水)	23日(木・祝)	24日(金)	25日(土)	26日(日)
休会	9:00 決算審査特別委員会	9:00 決算審査特別委員会	休会	休会	休会	休会
27日(月)	28日(火)	29日(水)	30日(木)	10/1日(金)	2日(土)	3日(日)
10:00 本会議 (委員長報告、質疑、 討論、表決、閉会)						

※建設常任委員会及び経済文教常任委員会の開会時間は、付託された議案等の件数が6件以下の場合は午前10時に開会、7件以上の場合は午前9時に開会となります。

## 議会だより第77号(6月1日号)の訂正とお詫び

議会だより第77号(6月1日号) 6ページの「審議された議案等と結果」の表記に誤りがありました。次の表のとおり訂正させていただくとともに、お詫びを申し上げます。

議案番号	件名【内容】	議決結果等		
議案第44号	市長の専決処分事項の承認について【令和3年度佐野市一般会計補正予算(第2号) 歳入歳出の総額にそれぞれ75,896千円を追加】	誤 正	原案可決 承認	賛成全員
議案第45号	教育委員会委員の任命について【駒形忠晴氏を任命】 <small>こまがただはる</small>	誤 正	原案可決 任命同意	賛成全員
議案第46号	監査委員の選任について【篠原偉治氏を選任】 <small>しのはらひでじ</small>	誤 正	原案可決 選任同意	賛成全員
議案第47号	公平委員会委員の選任について【清水武治氏を選任】 <small>しみずたけし</small>	誤 正	原案可決 選任同意	賛成全員

令和3年6月定例会が6月4日から6月18日までの15日間行われました。今定例会は4月の改選後初の定例会であり、一般質問では18人が登壇し質問しました。また、提出された議案等については熱心な審議が行われました。新型コロナウイルス感染症の収束が見極められない状況にあり、皆様は不安な思いで不自由な日々をお過ごしかと思えます。本市でもワクチン接種が開始され、順調に実施されています。これからも、希望する方にご参加いただけるように早急に安心して接種していただけますようお願いいたします。

### 編集後記

編集委員会

委員長 鈴木 靖宏  
委員 慶野 常夫  
委員 木村 久雄  
委員 横井 帝之  
委員 久保 貴洋

本紙は再生紙を使用しています。